

2018年度(平成30年度)事業報告書

特定非営利活動法人 介護保険市民オンブズマン機構大阪

I 事業期間

2018年4月1日～2019年3月31日

II 事業の成果

- ①大阪市ボランティア活動振興基金より助成を受け、大阪市内の特養と機構の活動施設(計140か所)の施設長にアンケート調査を実施。調査結果を報告書『入居要件引き上げによる特別養護老人ホームの変化』として発行した。マスコミからも注目を集め、サンケイ・読売・朝日・シルバー産業新聞の4紙で紹介された。
- ②O-ネットセミナー『特養はどう変わったか? ～入居要件“要介護3以上”が示すもの～』や市民向け講演会『家族の施設入居を考えると』を開催。70名以上の参加者があり、好評を博した。
- ③介護アドバイザー・高口光子さんを講師に招いての『2018年度身体拘束・高齢者虐待防止研修』、新崎国広・大阪教育大学教授の『介護リーダーに求められるもの～聴く力・話す力・見る力を高める』など、5つの職員研修を実施。平均60名弱の受講者があった。
- ④来年度から地域密着型サービス外部評価事業を展開するため、評価機関として認証を受けるなど体制づくりを行った。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- | | | |
|-----|----------|---|
| (1) | (事業名) | オンブズマン養成講座 |
| | (内容) | 介護サービスの向上に関心のある市民をボランティアで活動する「介護オンブズマン」として養成。講義は介護保険制度のしくみ、さまざまな介護施設の特徴と違い、認知症の理解とコミュニケーション、オンブズマン活動のルールと心構えなど。基礎講座・体験実習・演習の3つの要素で構成。計17時間。火曜コース(4月～5月)、木曜コース(6月～7月)の2コースを設定。 |
| | (実施場所) | 基礎講座・演習/介護保険市民オンブズマン機構大阪事務局
体験実習/活動施設 |
| | (実施日時) | ①火曜コース
基礎講座/4月10日・17日・24日 13時15分～16時45分
体験実習/5月1日～28日のうちの1日選択
演習/5月29日 10時30分～16時
②木曜コース
基礎講座/6月14日・21日・28日 13時15分～16時45分
体験実習/7月1日～31日のうちの1日選択
演習/8月2日 10時30分～16時 |
| | (事業の対象者) | 20歳以上の市民 |
| | (収入) | 157,411円 |
| | (支出) | 264,487円 |
| (2) | (事業名) | オンブズマン派遣 |
| | (内容) | 養成した介護オンブズマンを特別養護老人ホームなどに派遣。入居の高齢者と面談し、苦情・要望を聴き取り、その内容を施設に伝える「橋渡し役」として活動することで、課題解決を図り、人権の擁護と施設サービスの向上に貢献する。オンブズマンを対象にサポート事業やフォローアップ研修も実施(※俱進会助成)。 |
| | (実施場所) | 大阪・兵庫・京都・奈良の特別養護老人ホーム・グループホーム・介護付有料老人ホーム・小規模多機能型居宅介護事業所・介護型ケアハウス・サービス付き高齢者向け住宅 |
| | (実施日時) | 年間を通して月1～2回、2人ペアでオンブズマンが施設を訪問し活動する。日時はさまざま |
| | (事業の対象者) | 上記施設とそこに入居する高齢者 |
| | (収入) | 7,564,854円 |
| | (支出) | 2,905,164円 |

- (3) (事業名) 講演会
(内 容) 介護関連の講演会を実施
オーネットセミナー
a 第56回 ドイツの介護保険制度と介護事情
b 第57回 特養はどう変わったか? ～入居要件「要介護3以上」が示すもの～
市民向け講演会
c 家族の「施設入居」を考えると ※大阪労働者福祉財団助成
(実施場所) いずれもドーンセンター
(実施日時) a 4月1日 14時～16時
b 6月9日 14時30分～16時30分
c 10月26日 13時30分～16時30分
(事業の対象者) 会員および一般市民
(収 入) 146,393円
(支 出) 131,782円
- (4) (事業名) 研修
(内 容) ①2018年度 身体拘束・高齢者虐待を防ぐための職員研修
※日本社会福祉弘済会助成
②認知症のある人の暮らしを医療的側面から支える
～日々の観察から緊急時の対応まで～
③介護リーダーに求められるもの
～聴く力・話す力・見る力を高める～
④2018年度“介護施設ならではの”ターミナルケアを進めるために
⑤よりよい人間関係を築くために ～利用者・家族とのコミュニケーション～
(実施場所) ①大阪市立社会福祉センター
②③④⑤ドーンセンター
(実施日時) ①7月30日 10時～16時
②8月9日 13時15分～16時45分
③1日目10月13日 13時15分～16時30分
2日目11月14日 13時15分～16時30分
④1月17日 13時15分～16時40分
⑤2月8日 13時15分～16時30分
(事業の対象者) いずれも介護施設で働く介護職員・生活相談員・看護職員など
(収 入) 1,187,106円
(支 出) 644,609円
- (5) (事業名) ニュースレター発行
(内 容) 年3回(5月・9月・1月)に機構の活動状況を伝える新聞を発行し、
会員・その他に配布
(実施場所) 介護保険市民オンブズマン機構大阪事務局
(実施日時) 5月25日・9月30日・1月25日
(事業の対象者) 機構会員・その他
(収 入) 0円
(支 出) 118,325円
- (6) (事業名) 図書販売
(内 容) オンブズマン活動を通してまとめた報告書・冊子を販売
出版物『介護オンブズマンがまとめた これ1冊でわかる特別養護
老人ホーム』
冊子『至言・名言 介護施設で出会いました』
報告書『施設のええところを見つけました オンブズマンが』
報告書『2016年度オンブズマン事例分析』
報告書『入居要件引き上げによる特別養護老人ホームの変化』
※大阪市ボランティア活動振興基金助成
(実施場所) 介護保険市民オンブズマン機構大阪事務局、講演会会場など
(実施日時) 随時
(事業の対象者) 会員および一般市民
(収 入) 83,707円
(支 出) 1,605円

(7) (事業名)	外部評価
(内 容)	評価機関としての認証を受け、2019年度から地域密着型サービス・グループホーム外部評価事業にあたるため、調査員養成研修の受講など準備・体制を整備
(実施場所)	京都府庁福利厚生会館、グループホーム、介護保険市民オンブズマン機構大阪事務局 など
(実施日時)	調査員養成研修 9月19日・25日、11月5日(講義・演習)、10時～17時 10月17日・23日(実習)
(事業の対象者)	内部研修 3月8日 14時～16時 外部評価調査員
(取 入)	0円
(支 出)	128,552円

IV 社員総会の開催状況

第19回定時総会

(日 時)	2018年6月9日 13時～14時
(場 所)	ドーンセンター
(社員総数)	24名
(出席者数)	24名 (うち委任状出席者7名)
(内 容)	第1号議案 2017年度事業報告の承認について 第2号議案 2017年度事業決算の承認ならびに監査報告について ※すべて満場異議なく原案どおり可決承認された 報告事項① 2018年度事業計画について 報告事項② 2018年度事業予算について

V 理事会その他の役員会の開催状況

第61回理事会

(日 時)	5月21日(月)19時～20時
(場 所)	介護保険市民オンブズマン機構大阪事務局
(内 容)	報告事項 第19期オンブズマン養成講座について 今後の予定について 議決事項 第19回総会議案書について ※すべて原案どおり議決された 協議事項 総会の役割分担について

第62回理事会

(日 時)	10月22日(月)18時～19時30分
(場 所)	介護保険市民オンブズマン機構大阪事務局
(内 容)	報告事項 第19期オンブズマン活動、グループホーム外部評価事業 など 協議事項 オンブズマンの確保と活動内容、20周年事業

第63回理事会

(日 時)	3月19日(火)18時～19時30分
(場 所)	介護保険市民オンブズマン機構大阪事務局
(内 容)	報告事項 2018年度事業報告、2018年度決算(見込み)について 会員移動状況について 協議事項 2019年度事業計画・事業予算について